

市長からの手紙

天理市長 南 佳策

Vol.124

6月23日、一般社団法人・天理市学童保育連絡協議会（桑山はつえ・代表理事）の総会があり、オープニングセレモニーのスライドで、協議会のみなさんが東日本大震災のあと、福島県南相馬市や宮城県山元町、女川町、東松島市へも慰問活動を開始。市内12ヶ所の学童保育所から夢風船セット（折紙のメッセージカード）や救援物資が毎月届けられていること。

平成16年度に市から公設民営の指定管理者の指定を受けたこの会も、約530人の「天理っ子づくり」を支えていただいている姿に、有難さいっぱいの日でした。



▲学童保育所からの夢風船

◎6月定例市議会から

天理市立病院改革特別委員会（東田匡弘・委員長）

昨年9月に設置され、これまで7回にわたる審議経過について報告があり、承認されました。

天理市立病院は、昭和25年に「二階堂診療所」としてスタート。その後、国の医療制度の変遷や、医師・看護師不足、市内に民間の大病院が複数存在する医療環境の中で、患者数や医療収入の減、建物の耐震基準を満たせない等、病院を維持できなくなっています。

こういうことから、平成25年度末で廃院し、新たに平成26年4月から無床診療所の「市立メディカルセンター」が地域医療の拠点として経営の安定を目指しながら、民間事業者による10年間の指定管理者制度を採用せざるを得ないのが現状です。

診療科は内科・外科・婦人科の3科とし、人間ドック、健診、予防接種等の健診センター、市立病院の特色の睡眠呼吸障害センターの設置を考えています。

また、訪問看護は利用者を5名と想定し、これまでと同様に実施すること、指定管理先病院でレスパイト入院2床、及びふるさと園入園者の優先的な入院2床の義務づけも必要となります。

資金の計画は旧施設の改修、メディカルセンター建設、市立病院廃院に必要な経費は3セク債、病院事業債等を充てる予定です。

なお、現に勤務する医療技術職員の処遇については、希望者には指定管理者の就業規定に基づいて当センター、指定管理者病院で雇用を確保する一方、看護職の再就職については本年4月から病院内に相談室を設け、県内公立病院や他の医療機関への再就職にも対応しています。なお、指定管理者の指定議案については、9月議会に提案の予定です。

奈良県広域消防組合がスタートします

奈良・生駒市を除く県内37市町村の消防事務を共同処理しようというもので、消防本部は現中和広域消防本部に置かれます。平成25年に総務部門、平成28年に通信部門そして平成33年に全体統合が行われます。

平成24年12月25日、構成全市町村長が合意。天理市を含む山辺広域5市町村でも今年6月、それぞれの議会で議決されました。

各消防署の土地は無償貸与、建物・車輛は無償譲与とするほか、消防署・所が所在する市町村、住民の意見を十分に踏まえつつ、対応することになります。

作文募集

天理っ子マナーアップ大作戦！

～身近なルールやマナーについて考えよう～

学校生活や社会生活におけるマナーや身近なルールについての作文を募集します。作文の題は自由です。

- ◇対象 市内在住の児童・生徒（小学校5年生～中学校3年生）
- ◇内容
 - ・身近なルールやマナーについて、普段から大切にしていること
 - ・社会のルールやマナーについて、日頃から気になっていること
 - ・自分が考えるマナーアップのための取り組み など
- ◇字数 400～800字程度。用紙は問いません。
- ◇応募方法 住所（郵便番号）・氏名（ふりがな）・電話番号・学校名・学年を作文用紙の裏に明記し、事務局へ郵送または直接提出（土・日曜日と祝日を除く）してください。
- ◇募集期間 7月22日（月）～8月9日（金）（必着）
- ◇その他
 - ・応募作品は未発表のものとし、原則として返却できません。
 - ・作品の著作権は、すべて主催者側に帰属します。
 - ・応募された方の中から数名を選考し、11月16日（土）開催予定の『第30回青少年を守り育てる市民の集い』で行われる「子どもフォーラム」で意見発表していただきます。
 - ・発表者は、事前に数回の打合せがあります。

◆応募先・問い合わせ 〒632-0033 天理市勾田町109-1 天理市教育総合センター内 青少年健全育成天理市民会議事務局（☎63-0316・FAX63-0053）へ